

2016年度 自己評価表
YMCA米子医療福祉専門学校

1. 学校の教育目標

YMCA精神に基づく民主的「全人教育」を行い、人間性豊かで専門的知識・技術・態度を身に着け、社会に貢献する理学療法士、作業療法士、介護福祉士を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

以下の項目を本年度の重点事項とする。

- (1) 教育の質向上を目指した取り組みの強化
 - ・一人ひとりを大切に、きめ細かな教育活動を実践する。
 - ・丁寧な教育と学生支援を強化して、休学率・退学率の低減を図る。
- (2) 高い資格取得率を維持する取り組みの強化
 - ・国家試験対策に通じる講義を充実する。
 - ・外来講師による国家試験対策を充実する。
 - ・専攻科研修生制度による既卒生への国家試験対策を充実する。
- (3) 学生確保に向けた取り組みの強化
 - ・募集戦略委員会を起ち上げ、募集強化を行う。
- (4) 経費削減に努める。
- (5) 職業実践専門課程の申請を行い、認定を受ける。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野における職業教育の特色は何か)	④	3	2	1
2. 学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
3. 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
4. 理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④	3	2	1
5. 各学科の教育目標,育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

①課題

・3 今の学校運営をどのようにするかということが優先され、学校の将来構想について着手できていない。

②今後の改善方策

・3 広島YMCA全部門が4カ年計画を立案する年となるので、将来構想についても検討する。

③特記事項

(2)学校運営

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
2. 目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
3. 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
4. 人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1
5. 教務、財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1
6. 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
7. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
8. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

①課題

・2 事業計画は決められているが、具体的にどのように進めていくかあいまいである。

②今後の改善方策

・2 事業計画を早めに策定し、年度当初には教職員で共有化できる体制を作る。

③特記事項

・2 休学率・退学率の低減を図るため、PDCAサイクル(計画・実行・評価・見直し)を毎年実施している。

(3)教育活動

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
2. 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	④	3	2	1
3. 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
4. キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	④	3	2	1
5. 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④	3	2	1
6. 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
7. 学校が主体となって実習指導者の教育の質を高め、一定の教育水準を担保する取組が行われているか	④	3	2	1
8. 授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
9. 職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
10. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
11. 定期的に学生面談を実施し、必要に応じて個別指導を実施しているか	④	3	2	1
12. 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
13. 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
14. 関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	④	3	2	1
15. 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
16. 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1
17. 教員が教育の質向上のための研究を実施する環境を整備し、定期的に研究、発表が行われているか	4	③	2	1
18. 教員が臨床能力を高めるための環境を整備し、実施できているか	4	③	2	1

①課題

- ・15, 16, 17 研修規程に基づき、職場内研修および職場外研修を行っているが、学校全体、あるいは、各科・事務部ごとに、さらに整備し、全体の能力向上やブラッシュアップに努める必要がある。
- ・18 研修規程に基づき、各自研修を行っているが、全員ではないため、さらなる工夫が必要。

②今後の改善方策

- ・15, 16, 17 学校全体での職場内研修計画、科での個人の研修計画に基づくキャリアアップを図る。
- ・18 職業教育に必要な臨床能力を把握し、それについてキャリアアップできるよう研修計画を作成する。

③特記事項

- ・4, 5 カリキュラムについては、教育課程編成委員会にて意見を伺っており、教育方法の工夫・開発は職場内修・職場外研修のほか、各自の自己研鑽を通して行っている。

(4)学修成果

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
2. 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
3. 退学率の低減が図られているか	④	3	2	1
4. 卒業生在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1

①課題

- ・4 就職先等からの情報はありますが、卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価をすべては把握できていない。昨年度、ご指導いただいた事項について検討していく必要がある。

②今後の改善方策

- ・4 卒業生在校生の社会的な活躍・評価を、臨床実習指導者会議、実習地訪問、アンケート等で情報収集する。

③特記事項

(5)学生支援

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 進路就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
2. 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
3. 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
5. 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
6. 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
7. 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1

8. 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
9. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
10. 高校,高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1

①課題

- ・4 健康診断の結果等から疾病を疑われる学生への対応がまだ不足している

②今後の改善方策

- ・4 健康診断の結果を個人面談等の機会を利用して学生から情報提供してもらい、面談時に健康管理も指導していく

③特記事項

- ・学校関係者評価にて「健康管理においては、保護者を含めた対応が必要な項目である。」とのご意見を頂いたが、罹患情報を本人・家族から提供を得ている学生については、対応できている

(6)教育環境

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
2. 学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
3. 防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

①課題

- ・1 必要な図書数は揃えているが、予算の関係で今年度の各科の希望図書の購入ができなかった。入学者数を増やし、図書や備品の充実を図る必要がある。
- ・3 備品の転倒防止などの安全管理が不十分である。
- ・3 年に1度避難訓練を行っているが、マニュアルが不十分である。

②今後の改善方策

- 3 ご指導いただいた通り、防災体制の整備は重要であるので、災害発生時に適切に対処するためのマニュアルの整備を進める。

③特記事項

(7)学生の受入れ募集

評価項目	適切…4、ほぼ適切3、 やや不適切…2、不適切…1			
1. 学生募集は、適正に行われているか	④	3	2	1
2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3. 学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1
4. 中学校・高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みを行っているか	4	③	2	1

①課題

- ・4 学校評価委員会で意見のあったマスコミを通じての情報発信があまりできていない。

②今後の改善方策

- ・4 記者クラブへの働きかけやフリーペーパー等を利用し情報発信を行う。

③特記事項

(8)財務

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1
2. 予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
3. 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
4. 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 経費削減を目標に掲げているが、具体的な対策について十分に検討できていない。

②今後の改善方策

- ・1 教員会議や学校運営会議において具体策を検討し、徹底を図る。

③特記事項

(9)法令遵守

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
4. 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 自己評価を行い、学校関係者評価を行ってはいるが、まだその進め方が十分とは言えない。

②今後の改善方策

- ・3 学校関係者評価委員会の意見を反映できるように体制を整える。

③特記事項

(10)社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献地域貢献を行っているか	④	3	2	1
2. 生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3. 地域に対する公開講座教育訓練(公共職業訓練等)の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・鳥取県理学療法士会・作業療法士会・介護福祉士会と連携し、研修や学会など共催も多く実施
- ・YMCA系のボランティアだけではなく、各団体と連携して様々なボランティアを紹介・参加している

(11)国際交流

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
	1. 国際交流に関して、海外研修や海外からの研修受け入れを行っているか	④	3	2
2. 学生の国際交流活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3. 学習成果を学内や地域に還元する取り組みを行っているか	4	③	2	1

①課題

- ・3 海外研修の学習成果発表を学内で開催しているが、地域への学習成果の還元に関しては実施不十分である。

②今後の改善方策

- ・3 ホームページに学習成果を公表する活動を強化する。

③特記事項

- ・マレーシアのパナン島において「地域に根差したリハビリテーション」をテーマにした海外研修を行っている。
- ・内閣府青年国際交流事業に参加しており、教員の海外研修参加、外国青年招聘事業に参加している。